



マークの付いた行事は「石狩市 市民生活便利帖(動画版)」でもご紹介しています。 <http://benri.i-eris.tv/>



マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>

## 12/15(日) ラジオ体操講習会

スポーツ健康課主催のラジオ体操講習会が、花川南コミセンと市民プールで行われました。ラジオ体操は、正しい動きをマスターし継続することで柔軟性や敏しょう性、さらに心肺機能や内臓の働きを高める効果があると、今注目されています。この日は、ラジオ体操指導士が動きのポイントを解説し、参加者は「意外と難しい」とやや苦戦しながらも、笑顔を絶やさず、汗を流しながら一生懸命取り組んでいました。

### Voice

正しい動きで体操すると、普段使わない関節や筋肉を使うので、自然と姿勢が良くなり、体がスッキリしました。教わったことを意識して今後も継続していきたいと思います。(左から相場紀子さん・丸谷八重子さん)



## 12/21(土)~23(月・祝) 輪島市とバレーボールで交流 ERIS

石狩市のバレーボール少年団が、石川県輪島市を訪問し、バレーボールを通して交流を深めました。両市による対抗戦のほか、くじ引きでチームを決めて対決する「ゆるキャラカップ in 輪島」も行われ、4体のゆるキャラが参戦し、大いに盛り上がりました。ほかにも輪島市内の施設を見学したり、漆塗りを体験するなどした一行は、最終日、輪島市の団員に空港まで見送られ、再会を約束しながら、輪島市を後にしました。

### Voice

今回輪島市に行き、バレーボールを通じて友達がたくさんできました。次に会うときは、石狩のことをもっと知ってもらいたいです。交流戦は楽しく、ゆるキャラにもたくさん会えました!(花川南バレーボール少年団 寺本理子さん)



## 1/10(金) 子牛は元気です

浜益区御料地の野口豊さんのお宅では、昨年生まれた子牛が、元気にすくすくと育っています。子牛は、元気に乾牧草を食べ、牛舎の中を所狭しと走り回っていました。雪が解け、桜の花が咲くころには、ここから松坂、神戸、飛騨など全国へ巣立っていきます。

### Voice

人間は20歳で成人するけど、子牛は生後10カ月で市場に出るんだ。それまで立派に育てほしいね。そうそう、家の息子も今年、20歳で成人式に出るよ。(野口豊さん)



## 1/13(月・祝) 石狩市成人式

市では今年、512人が成人を迎え、式典会場の花川北コミセンには、振袖やスーツに身を包んだ新成人が緊張した面持ちで来場。「はたち」の語源が「旗」に関係するとの説から、戦国時代は戦場に家紋を背負っていく責任のある年齢であったとの田岡市長の話に真剣に聞き入っていましたが、「恩師からのビデオレター」が始まるとムードは一転。中学校時代の恩師がスクリーンに登場すると歓声が上がりました。

### Voice

これからは公務員を目指して、地域に貢献できる大人になれるよう頑張ります。(新成人代表 村上榛佳さん) 自衛隊陸士長として、厳しい訓練にも耐え抜く力をつけていきたいです。(同 野口祥さん)





まちの主な出来事を写真で振り返ります。

# まちの話題



## 12/7(土) 厚田保育園の親子もちつき大会

厚田保育園で、毎年恒例の親子もちつき大会が開催されました。保育園でふかした厚田産の餅米を、元気いっぱいにつく園児たち。園児たちはつきたての餅を楽しそうに丸め、雑煮に入れたり、きな粉餅にして味わい、「おいしいね!」と笑顔の1日となりました。

### Voice

父母会主催ということで、親は準備など大変なことが多いのですが、子どもたちの喜ぶ顔を見ると、これからも続けていきたいと思いました。  
(厚田保育園父母の会会長 高木まゆみさん)



## 12/13(金)・18(水) ボランティア体験&ポイント説明会

石狩市ボランティアセンターが、ボランティア活動への関心を高めてもらおうと、花川南第2会館と紅葉山会館で開催。今回は、りんくるで毎月行っている使用済切手の整理作業を体験してもらいました。作業自体は切手の周りの余白が足りないものや、折れたり、しわが目立つものを仕分けするという簡単なもので、参加者にとって、ボランティア活動が気軽にできることを知る良い機会となったようです。

### Voice

作業をしつつ、周りの人から自分の知らない趣味のことなど聞いて大変楽しかったです。おかげさまで新しい仲間もできました。(左・小張保雄さん) 日本の切手は外国よりもきれいで、見ているだけでも飽きず、参加してみても良かったです。(右・岡田康照さん)



## 12/14(土) 浜益小学校もちつき大会

浜益小学校で行われる恒例の餅つきは、子どもたちが春に田植えをし、夏にはかかしを作って、秋にはみんなで稲刈りをして、収穫した餅米を使って行われます。この日は、体育館にお父さんお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんも集まり、臼ときねを使って餅をつき、あんこ餅やきな粉餅をはじめ、いろいろな食べ方でおいしくいただきました。

### Voice

今日の餅つきは、春から始まった米作りを通して、お正月に食べるお餅はこうして作られるんだよ、と勉強する場なのですが、こんなにおいしくて良いのでしょうか!  
(浜益小学校教頭 坂田育子先生)



## 12/14(土) 一足早いクリスマスがやって来た

毎年恒例のクリスマスコンサートが今年も花川北コミセンで開かれました。市内の小・中・高校生165人が、それぞれ合唱やリコーダー、吹奏楽を披露。会場にいた子どもたちが演奏に合わせて踊りだすなど、楽しいコンサートとなりました。最後には「ラ・バンパ」を、133人の中・高校生が合奏。学校や学年の枠を超え、楽器ごとに集まり演奏したことは、学生たちにとっていい経験となったようです。

### Voice

練習で特に気をつけたのは、31人の音をそろえて一つにまとめることです。年に一度のクリスマスコンサートなので、部員もお客さんもとにかく楽しめるような演奏を心がけました。  
(花川南中学校吹奏楽部部長の橋本恵里香さん)

